

沖縄の負担軽減の名で、前例のない大増強

基地被害の押しつけ許せない

参院予算委員会

日本共産党・仁比議員が安倍総理らに迫る

日本共産党の仁比聡平参院議員が2月6日、参院予算委員会で、沖縄の負担軽減の名のもと、極東最大の軍事基地となる米軍岩国基地問題を取り上げ「基地被害の増大は許せない」と安倍総理などに迫りました。以下、質問の要旨です。

空中給油機、艦載機の移駐で

極東最大規模の米軍基地へ

仁比 普天間基地のKC130空中給油機15機の山口県の岩国基地への移駐は沖縄の負担軽減になるのですか。移駐した空中給油機は、もう沖縄の基地に飛来しない、沖縄の演習場で訓練しないという保証があるのですか。

防衛大臣 明言できない。日米同盟の中でどのようなことが起きるか、今時点で想定しての話はできない。

仁比 12月9日の岩国市議会全員協議会で、防衛省地方協力局地方調整課長は、「現在伊江島で訓練しているが、伊江島補助飛行場での訓練は引き続き行われる」と明言しているではないか。

防衛大臣 今の訓練についても取りやめるとか取りやめないとかは言えない。ご理解をいただきたい。

仁比 KC130の移駐を沖縄の負担軽減といって押し付けながら、沖縄で訓練をする、何も変わらない。沖縄の負担軽減にはならない。この押しつけは許されない。今の米軍岩国基地の機種別の機数と合計はどれだけか。そこにKC130と2017年までに移駐する空母艦載機を合わせるのと何機体制になるのか。

防衛大臣 現在F18とA8ハリアーなど約50機が配備され、15機のKC130、59機の艦載機等が移駐予定。総機数は120機程度に。

仁比 前例のない大増強だ。在日米軍基地で所属機数では最多の嘉手納基地をしのいで極東最大規模の米軍基地に。その計画に補正で43億円。本予算で903億円も計上し国民負担を強いているのか。

騒音被害が飛躍的に増大するのは必至

仁比 今でさえ岩国基地周辺の騒音被害は、筆舌に尽くし難い。被害が飛躍的に増大する。元々、沖合移設は騒音被害軽減のためだったはず。まったく趣旨に反している。

安倍総理 本土側で沖縄の基地の機能を分担、負担していく

ことで、普天間の移設も可能になる。岩国の市民には感謝申し上げたい。

仁比 今総理がおっしゃっているのは、沖縄の耐え難い苦しみをも本土全体に広げると言っているのと同じだ。



岩国基地で訓練するFA-18

